

個 別 事 業 計 画 書

所管部署：教育委員会 学校教育課

(単位:千円)

事業名	国際理解教育の充実		細事業名	新継区分	継 続		
総合振興計画の位置づけ	第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る		根拠法令等				
	2 明日を担い、内外で活躍するひとを育てる						
	(2)学校教育の充実						
事業実施期間	平成 20 年度 ～ 平成 22 年度		年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費	
現状の課題	中央教育審議会の新指導要領案のとおり、小学校高学年の英語活動、中学校の英語教育は今後ますます拡充していく必要があり、今まで以上に児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上が求められている。		各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成20年度	外国語指導助手(ALT)を配置し、市内各小・中学校において日本人教員とともに児童生徒に対して英語活動・英語教育の指導を行う。また、市内に在住する社会人を対象にした英会話教室の講師としても派遣し、国際理解の推進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・南丹市独自のレクサンプランに基づく小学校英語活動の実施 ・ALTと日本人教員とのチームティーチングによる中学校英語教育の実施 	13,559
具体的な実施内容	外国語指導助手(ALT)を配置し、市内各小・中学校において日本人教員とともに児童生徒に対して英語活動・英語教育の指導を行う。また、市内に在住する社会人を対象にした英会話教室の講師としても派遣し、国際理解の推進を図る。			平成21年度	外国語指導助手(ALT)を配置し、市内各小・中学校において日本人教員とともに児童生徒に対して英語活動・英語教育の指導を行う。また、市内に在住する社会人を対象にした英会話教室の講師としても派遣し、国際理解の推進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・南丹市独自のレクサンプランに基づく小学校英語活動の実施 ・ALTと日本人教員とのチームティーチングによる中学校英語教育の実施 	13,804
事業の目的	小学校での英語活動、中学校での英語教育において、特に英語による対話力の向上を目的として、英語を母国語とするALTが児童生徒に英語の指導をする。			平成22年度	外国語指導助手(ALT)を配置し、市内各小・中学校において日本人教員とともに児童生徒に対して英語活動・英語教育の指導を行う。また、市内に在住する社会人を対象にした英会話教室の講師としても派遣し、国際理解の推進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・南丹市独自のレクサンプランに基づく小学校英語活動の実施 ・ALTと日本人教員とのチームティーチングによる中学校英語教育の実施 	13,894
事業の効果	英語を母国語とするALTが児童生徒に英語を指導することによって、児童生徒が実践的な英語の発音や対話の方法を習得することができる。						